

### 基本情報

- 展覧会名＝ 超訳 びじゅつの学校  
展覧会英名＝ SUPER LIBERAL ART SCHOOL  
会期＝ 2013年2月16日（土）～4月14日（日）  
会場＝ 十和田市現代美術館ほか  
休館日＝ 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）  
特設ブログ＝ <http://www.towadaartcenter.com/blog/choyaku>（2月上旬オープン）  
開館時間＝ 9:00-17:00（入場は閉館の30分前まで）  
観覧料＝ 企画展（超訳 びじゅつの学校フリーパスチケット）+常設展セット券  
900円。（フリーパスチケットは会期中何度も使えます）  
企画展・常設展の個別料金は一般各500円。団体（20名以上）100円引き。  
高校生以下無料。  
主催＝ 十和田市現代美術館  
企画協力＝ 影山裕樹（OFFICE YUKI KAGEYAMA）  
アートディレクション＝加藤賢策（東京ピストル）

# 超訳 びじゅつの学校 —心揺さぶる時間をつくり出そう。—

## ■ 展覧会について

この冬、十和田市現代美術館では、青森・十和田にゆかりのある素材や環境を利用しながら、「再入場自由・誰でも発表が可能」という仕組みを大胆に採り入れた、これまでにない「びじゅつ」の学校をスタートします。

フリーパスチケットを購入してこの学校に入学すると、会場内に設置されたオープンスタジオを自由に使えるとともに、興味のある「部活動」にいくつでも参加することができます。また、多方面で活躍する作家を「部長」として招聘し、従来の「美術」の枠組みにとられない様々な活動を展開します。「部長」や「部員」がつくった作品は会期中を通して展示され、増殖していきます。

空間構成は、十和田市内を活動の拠点にしている架空の人物、藤森八十郎（風景編集者）が担当。「超訳 びじゅつの学校」の「校長」として、日々部員たちの活動の様子をブログで紹介したり、会場の風景に手を入れていきます。

ここで生まれた部活は、その後十和田市内の様々な場所へと広がっていきます。美術館を触媒としながら、まちへと広がり、人をつなげる「超訳 びじゅつの学校」。展示を見に来る「目撃者」となるか、はたまたどっぷりと巻き込まれ「当事者」となるかは、訪れたあなた次第です。



〈習作〉2013, 中利

## ■ 超訳 びじゅつの学校 校則（本展の特徴）

- 一、 誰でも500円で入学可能。展示を見るだけでもOK
- 一、 美術館が部室になる！ 会期中何度でも訪れよう
- 一、 自分がつくった作品が展示される！？

**■主な部活動（会期中部活は増殖していきます）**

「ものがたり部 胸にしまっていた物語を語ってみよう。」



部長：戌井昭人 Akito Inui

1971年、東京生まれ。小説家、劇作家。劇団・鉄割アルバトロケット主宰のかたわら、小説家としても活動。『まずいスープ』（新潮社、09）、『ぴんぞろ』（講談社、11）、『ひっ』（新潮社、12）など著書多数。

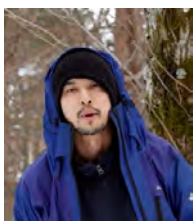
「被服部 クローゼットは宝の山だと考えよう。」



部長：山下陽光 Hikaru Yamashita

1977年、長崎生まれ。高円寺の古着屋「素人の乱 シランプリ」元店主。「途中でやめる」という名前の服を発表するかたわら、戦後原爆ドームの前に出来たアトム書房という本屋の調査と研究発表を行なっている。素人の乱月曜ラジオ担当。

「観察部 下を見て歩こう。写真を撮ってみよう。」



部長：下道基行 Motoyuki Shitamichi

1978年、岡山生まれ。2001年武蔵野美術大学造形学部油画科卒業。写真や文章を表現手段に、モノ/コトの残り方/消え方や、眼の前に広がる風景の在り方に興味を持ち、旅やフィールドワークをベースに数多くの展示や出版等で表現を続けている。

「花かざり部 素材に向き合い、手を動かしてみよう。」



部長：藤森八十郎 Hachijuro Fujimori

十和田湖奥入瀬溪流の魅力に魅かれて移り住んできたという設定の、架空の人物。「超訳 びじゅつの学校」校長。風景の編集者をめざし、奥入瀬での活動を妄想する。おそらく男性、年齢など自由自在。2012年より、奥入瀬・十和田で開催される未定のアートプロジェクトに向けて妄想を膨らませているという。

## 「樹木部 樹木を知ろう。」



部長：山本修路 Shuji Yamamoto

1979年、東京都生まれ。多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻卒業。2008年、十和田市現代美術館に常設作品「松 其ノ三十二」を展示する。植物の生態学を学び、森に入る日々を送っている。

## 「わら部 常識を超えてみよう。」



部長：中利 Nakari

1942年、十和田市生まれ。数々の職歴を経て馬に没頭し、現在、十和田乗馬倶楽部会長。2011年より創作活動開始。12年、奥入瀬アートプロジェクト参加。

## 「青い森のちいさな美術部」部長 奈良美智

部長の奈良美智の呼びかけにより、全国から公募で選ばれた美術部員の作品を発表した展覧会「森をぬけて。」（2012年12月15日～2013年1月14日）の活動記録を、ドキュメント映像と写真で構成します。

**and more… 「超訳 びじゅつの学校」 部活募集中！**

入学金（企画展フリーパスチケット）500円

2月16日（土）から始まる「超訳 びじゅつの学校」展に先立って、部活動に参加する生徒や部活動を立ち上げたい生徒を募集します。やる気があれば部長に昇進も可能。新しい部活動は最低3人から設立可能です。どしどしご応募ください。

※応募先：choyaku@towadaartcenter.com（件名を『「超訳 びじゅつの学校」部活募集！』としてください（1月中旬より募集開始予定）

## ■関連イベント・告知第一弾！（関連イベントも続々企画、詳しくは特設ブログにて。）

- \* 参加料無料。ただし、いずれのイベントも企画展フリーパスチケットが必要です。
- \* 予約は十和田市現代美術館まで。

### ●開校式

部員の方や、オープニングにいらして頂いたお客様を生徒とみなし公開で開校式を執り行ないます。特別講師として参加するアーティストや企画・運営スタッフの紹介を行ないます。

日時：2月16日（土）10:00-10:30

会場：企画展示室

### ●特別実技講座

#### 山下陽光「余った古着を使ってオリジナルの服をつくる」

本展に参加する部員たちと一緒に、服をつくるワークショップ。セーターやジャージなど、いらぬ服を持参の上ご参加下さい。会場にはミシン、裁縫具などをご用意いたしております。

日時：2月16日（土）14:00-16:00

会場：企画展示室

持ってくるもの：ジャージやニット、スウェット、Tシャツなど

定員：先着15名（要予約）

### ●特別講座

#### 成井昭人×山下陽光「大人の部活動・十和田市内よいどれ紀行」

十和田市内に点在する飲食店を巡り、魅力的なお店や場所を紹介します。呑み歩いた様子は特設ブログで随時紹介していきます。

日時：2月16日（土）18:00-19:30

会場：休憩スペース（カフェ）

モデレーター：影山裕樹（編集者、本展企画協力）

定員：先着50名

**●特別実技講座****戌井昭人「即興で物語をつむぐ」**

青森に関連するキーワードや季語を入れて、即興小説を発表します。また講座参加者や、部員たちによる即興小説も会期中、随時展示していきます。会場に置いてある400字詰め原稿用紙1枚を使って、自分なりの物語をつむいでみましょう。

日時：2月17日（日）14:00-15:30

会場：企画展示室

定員：先着15名（要予約）

**●特別実技講座****下道基行「下を見て歩こう」**

アーティストが生み出すような“作品”ではなくても、人は毎日“何か”をつくりながら生活しているはず。まちなかや足下に転がっている、日々何気なく生み出されていく人為的な“何か”を見つめてみましょう。期間中、スマートフォンやカメラで撮りためた写真を展示会場や特設ブログで発表します。

日時：2月23日（土）13:00-16:30（トーク+まち歩き）

持ってくるもの：カメラ、スマートフォンなど、高解像度で撮影できるもの／冬のまち歩きに相応しい格好で来場下さい。

会場：市民活動スペース

定員：先着20名（要予約）

**●関連講座****「十和田・奥入瀬におけるアートプロジェクトの可能性」**

小澤慶介（NPO法人アーツイニシアティブトウキョウ[AIT/エイト]）

服部浩之（青森公立大学 国際芸術センター青森）[予定]

新進気鋭のキュレーターを十和田市現代美術館に招聘し、本展に参加する様々な表現者たちの作品を読みとけながら、十和田・奥入瀬におけるアートプロジェクトの可能性を探ります。

日時：3月16日（土）18:00-19:00

会場：休憩スペース（カフェ）

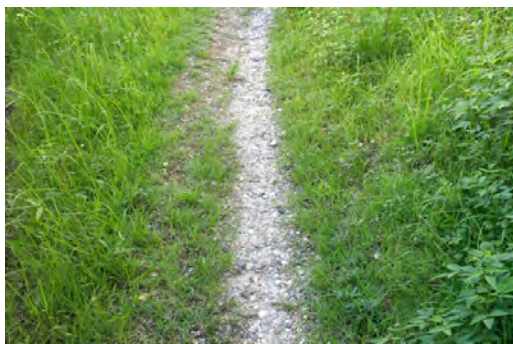
モデレーター：藤浩志（美術家・副館長）

定員：先着50名

### ■プレス用画像



『ぴんぞろ』(講談社, 2011) 「途中でやめる」 山下陽光  
戊井昭人



〈無題〉2012, 下道基行

シリーズ「bridge」2012, 下道基行



〈Flowers〉2012, 藤森八十郎

〈Happy Flower Rings〉2007, 藤森八十郎



〈実生の森〉2011, 山本修路

奥入瀬のブナの実生

お問い合わせ

十和田市現代美術館 豊川、佐々木、新居 (にい)  
Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138 [press@towadaartcenter.com](mailto:press@towadaartcenter.com)  
<http://www.towadaartcenter.com>





〈習作〉2013, 中利

### プレスイメージ貸し出し条件

- ・画像は、本展紹介以外の目的で使用しないでください。広報用画像の掲載には各画像のキャプションとクレジット明記が必要です。
- ・作品写真は全図で使用してください。原則として、部分写真やトリミングや文字を重ねることはできません。
- ・掲載、放送の際には事実確認のため事前のゲラ等の確認作業が必要となります。時間の余裕をもってご連絡ください。
- ・データの複製、改変は行わないでください。



**■美術館イベントスケジュール****映画『ハーブ&ドロシー ふたりからの贈りもの』無料上映**

日時：2月9日(土) 17:00-18:30 会場：休憩スペース(カフェ)

問：十和田市現代美術館

**明るい選挙啓発ポスターコンクール優秀作品展**

日時：2月9日(土)～11日(月祝)、13日(水) 9:00-17:00(最終日は13時終了)

会場：市民活動スペース 問：青森県選挙管理委員会(017-734-9076)

**Pray for the EARTH 2013**

日時：3月10日(日) 10:00-15:00 会場：休憩スペース(カフェ)

問：もりもり青森 矢澤(080-5425-2060)

**十和田市立南小学校「水田のようせい タンポックル展」**

日時：3月19日(火)～24日(日) 9:00-17:00 会場：市民活動スペース

問：南小学校 野坂(0176-23-2285)

**■十和田湖イベントスケジュール****十和田湖冬物語2013**

日時：2月1日(金)～24日(日) 会場：十和田湖畔休屋(十和田湖冬物語特設会場)

問：十和田湖冬物語実行委員会(0176-75-2425)

**■お問い合わせ**

十和田市現代美術館(担当：豊川大樹、佐々木美華子、新居音絵)

青森県十和田市西二番町10-9

Tel. 0176-20-1127 Fax. 0176-20-1138

press@towadaartcenter.com

http://www.towadaartcenter.com